

6年後に達成する目標
 (健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標) ・収縮期血圧が130mmHg以上の加入者数の割合を令和4年度よりも減少させる(40歳以上59歳以下)【令和4年度：31.7%】

健康課題の抽出

● 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

	背景、不適切な生活習慣	生活習慣病予備群	生活習慣病	重症化、要介護状態、死亡
現状	<ul style="list-style-type: none"> 加入事業所数16,454事業所 被保険者数176,889名【業態別構成割合1位「製造業23.9%」(全国比+6.1%)、2位「医療福祉17.6%」(全国比±0%)、3位「卸売小売業13.9%」(全国比+0.4%)、4位「建設業13.3%」(全国比+2.8%)】 被扶養者101,462名【共働き世帯割合全国1位、1世帯当たり総菜消費金額全国1位】 天候は日本海型気候で冬季は低温となり、雨や雪が多い。【年間降水日数全国1位】 公共交通機関の便が悪いため通勤や買い物等で自家用車を利用する割合が高い。【1世帯当たり自家用車保有率全国1位】 冬季の天候や交通事情から日中での運動習慣が定着していない。【人口当りスポーツジム数全国3位、運動習慣要改善者※の割合全国43位(男性71.0%全国43位、女性80.0%全国44位)】 ※「1日1時間以上の歩行を実施していない者」の割合が高い。男性62.5%(全国58.7%)、女性69.8%(全国61.7%) 令和4年度特定健診実施率(事業者含む) 70.1%【全国11位】被保険者 79.2% 被扶養者 25.6%【全国37位】 健康宣言事業所数1,390事業所(令和5年11月末)(食生活159事業所、運動490事業所、たばこ780事業所、アルコール32事業所、メンタルヘルス366事業所) 人口当り歯科医院数全国47位 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度特定保健指導実施率 被保険者 22.8%(全国19位) 被扶養者 44.7%(全国2位) ただし、被扶養者は特殊事情ありのため、通常は20%程度。 令和4年度未治療者へ一次勧奨送付後6か月間の医療機関受診率19.0%(全国3位) 生活習慣病リスク保有率(令和4年度) メタボリスク男性24.2%(全国24位)、女性6.2%(全国21位) 腹囲リスク 男性51.9%(全国30位)、女性15.6%(全国17位) 血圧リスク 男性54.7%(全国13位)、女性37.0%(全国20位) 代謝リスク 男性22.8%(全国18位)、女性12.2%(全国28位) 脂質リスク 男性37.4%(全国31位)、女性20.5%(全国37位) 生活習慣病リスク保有率(平成26年度)【参考】 メタボリスク男性23.0%(全国19位)、女性5.7%(全国23位)R1 腹囲リスク 男性48.1%(全国31位)、女性13.1%(全国20位)H26 血圧リスク 男性49.7%(全国14位)、女性32.1%(全国14位)H26 代謝リスク 男性22.0%(全国13位)、女性11.4%(全国21位)R1 脂質リスク 男性37.9%(全国35位)、女性19.8%(全国41位)R1 年齢調整後のリスク保有率について「血圧リスク」が近年増加平成26年度対比 男性+5.0% 女性+4.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度入院外一人当り医療費(調剤含む)79,352円(全国33位) 全入院外医療費に占める割合(疾病名) 1位高血圧性疾患(8.49%)、2位糖尿病(6.26%)、3位皮膚炎湿疹(3.44%)、4位腎不全(3.12%) 高血圧性疾患：60～69歳42.5%、50～59歳26.2% 糖尿病：60～69歳35.8%、50～59歳26.3% 皮膚炎湿疹：0～9歳28.7%、40～49歳14.2% 令和3年度入院一人当たり医療費56,391円(全国36位) 入院医療費に占める割合(疾病名) 1位悪性新生物(7.19%)、2位その他の心疾患(5.12%)、3位その他の消化器系の疾患(4.30%) 悪性新生物：60～69歳38.6%、70歳以上25.8% その他の心疾患：60～69歳38.4%、70歳以上25.8% その他の消化器系の疾患：60～69歳25.6%、50～59歳20.8% 人工透析患者の対加入者数割合 平成22年 0.097% 令和3年 0.112%(321人) 令和4年 0.128%(364人) 業種別(令和4年)：1位 総合工事業(27人)、2位 社会保険・社会福祉・介護事業(26人)、3位 道路貨物運送業(25人) 	<ul style="list-style-type: none"> 福井県平均寿命の推移 平成17年度 男性79.47歳(全国4位)、女性86.25歳(全国11位) 令和2年度 男性81.49歳(全国7位)、女性87.84歳(全国19位) 福井県65歳以上の高齢者に占める要介護(支援)認定者の割合 平成17年度 14.7%(全国15.8%) 令和2年度 17.6%(全国18.7%) 福井県死因別死亡率 1位悪性新生物25.3%、2位心疾患15.9%、3位脳血管疾患8.4% 福井県主な生活習慣病の年齢調整死亡率(人口10万人当り) 脳血管疾患 99.5人全国23位(全国平均85.2人) 虚血性心疾患30.4人全国38位(全国平均30.5人) 腎不全 24.7人全国22位(全国平均23.4人) 糖尿病 14.7人全国37位(全国平均11.7人) 高血圧性疾患 8.6人全国22位(全国平均8.3人)

	不適切な生活習慣	生活習慣病の発症	生活習慣病の重症化
健康課題	<p>運動不足</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動習慣要改善者(※)の割合が高い 男性71.0%(5位) 女性80.0%(4位) (※)「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」「日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している」「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」の質問に2問以上「いいえ」と回答した者 <p>食習慣</p> <p>飲酒</p> <p>●その他 被扶養者の特定健診実施率が低い</p> <p>注) 医療費が高いリスクが高い 1位 ← → 47位 医療費が低いリスクが低い</p>	<p>高血圧</p> <ul style="list-style-type: none"> 血圧リスク保有割合 男性54.7%(35位) 女性37.0%(28位) 全国平均並みであるものの、平成26年度と比較し、 男性+5.0%、女性+4.9% ⇒ 他のリスクと比べ大幅な増加 収縮期血圧平均は全国より高いが、拡張期血圧平均は全国より低い傾向(収縮期血圧130mmHg以上の者の割合が高い) <p>糖尿病</p> <ul style="list-style-type: none"> 人工透析の約4割は糖尿病が原因 糖尿病に対しては第1期、第2期と継続して取り組んでいる <p>脂質異常症</p> <ul style="list-style-type: none"> 脂質リスク保有割合は全国平均以上ではあるものの、令和元年度結果と比較したところ、男性▲0.5%と減少傾向、女性+0.7%と大幅な増加は見られなかった <p>喫煙</p>	<p>脳血管疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な生活習慣病の入院受診率(件/千人) 脳血管疾患3.83 虚血性心疾患2.22 腎不全1.42 糖尿病1.92 高血圧性疾患0.71 生活習慣病の年齢調整死亡率が全国並みもしくは全国平均以上の疾病等 脳血管疾患、虚血性心疾患、腎不全、糖尿病、高血圧性疾患 <p>虚血性心疾患</p> <p>人工透析</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2期の上位目標「人工透析患者の対加入者数割合が全国平均より下回る」 令和4年度0.128% 全国平均0.126% ⇒ 目標達成には至っていない <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 「1人あたり入院外医療費(調剤含む)」(40位) 疾病別割合 1位高血圧性疾患8.49% 2位糖尿病6.26% 3位皮膚炎湿疹3.44% 4位腎不全3.12% 「1人あたり入院医療費」(12位) 疾病別割合 1位悪性新生物7.19% 2位その他の心疾患5.12% 3位その他の消化器系疾患4.30% 県内の平均寿命は上昇しているものの、全国順位は男女とも下がっている

対策を進めるべき重大な疾患(10年以上経過後に達するゴール)

- 脳血管疾患の入院受診率を令和4年度よりも減少させる【令和4年度：3.83人/千人】
- 人工透析患者数の対加入者数割合を全国平均よりも減少させる【令和4年度：全国平均0.126%、福井支部0.128%】